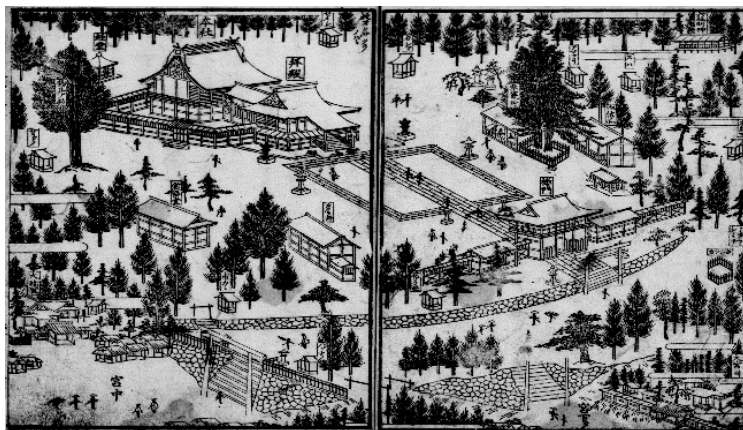


知識は 旅をする

千葉県立東部図書館だより

2017年11月

第60号



『香取参詣記』久保木清淵著

(「菜の花ライブラリー」千葉県デジタルアーカイブ)

☆ 千葉県公共図書館協会創立60周年記念合同企画展示(※)関連講座のご案内 ☆

★ 歴史講座

「北総四都市江戸紀行

～銚子・佐原・成田・佐倉～」

講師：内田 龍哉(うちだ・たつや)氏

千葉県立中央博物館 歴史学研究科長

日時：11月4日(土)

13:30～15:30 開場 13:00

定員：60名(定員になり次第締切)

◎本講座関連資料展示を行います。

展示場所：ガラス展示コーナー

期間：10月5日(木)～12月14日(木)

★ 文学講座

「落語と時代劇(小説)に見る江戸のしくみ」

講師：梅田 丘匠(うめた・きゅうそう)氏

噺家・作家・郷土史家

日時：11月18日(土)

13:30～15:30 開場 13:00

定員：60名(定員になり次第締切)

◎本講座関連資料展示を行います。

展示場所：資料展示コーナー

期間：10月27日(金)～12月14日(木)



★ はつらつライフ講座

「老後の生活設計を考える」

講師：渡辺 一江(わたなべ・かずえ)氏

金融広報アドバイザー

日時：1月13日(土)

13:30～15:00 開場 13:00

定員：40名(定員になり次第締切)



* 共通事項

以上の3講座について、次の事項は共通です。

場所：千葉県立東部図書館 3階研修室

参加費：無料

対象：どなたでも参加できます。

来館、電話、FAX、Eメールにより申込み

TEL: 0479-62-7070 FAX: 0479-62-7466

Eメール: elib-kouza@mz.pref.chiba.lg.jp

▼ システム更新のお知らせ

県立図書館のシステムがリニューアルしました。

詳しくは、千葉県立図書館ホームページをご覧ください
どうか、カウンターの職員までお尋ねください。

▼ 年末年始休館のお知らせ

12月29日(金)から1月4日(木)まで、休館します。

なお、休館中でも資料の返却ができますので、東部図書館正面、入口左側のブックポストをご利用ください。

※千葉県公共図書館協会は、今年60周年を迎えました。発足当初17館だった加盟館は、現在では91館となり、県内54すべての市町村が加盟しています。60年にわたって図書館界の先人が築き上げてきたこれまでの活動を振り返るとともに、60周年記念事業を実施します。

ホームページ URL

<http://www.library.pref.chiba.lg.jp/>

携帯電話サイト URL

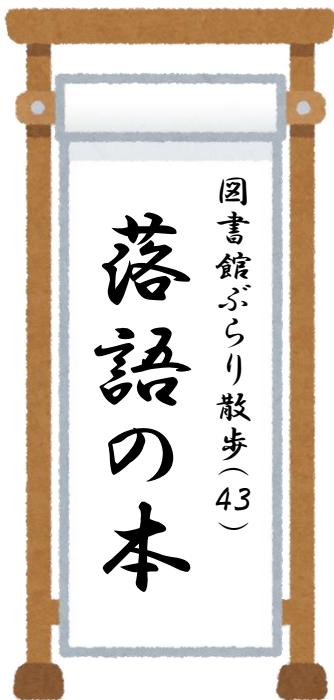
<http://www.library.pref.chiba.lg.jp/m/>

携帯電話機

QRコードリーダーでアクセスできます→



↑PC・スマホ等の方はこちらへ



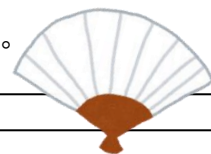
「落語入門 Go Go Rakugo！」

CCRE 2008 [77913/87]

「落語入門」のタイトルどおり、落語初心者が知りたい内容がギュッとつまった1冊です。

特におすすめは落語の疑問Q&A。歴史・落語会・一門など、思わず「へえ！」というものから、噺家さんと仲良くなるには？といったコアなものまで充実しています。旬の落語家名鑑で、噺家さんをチェックして、知っておきたい落語セレクト30を読めば、予習も十分！早速寄席にGO！という気分になれます。各会場の特徴やお土産・グルメ案内も分かりやすい写真つきです。

落語に興味があったら、ぜひ手に取ってみてください。



「この落語家を聴け！」

いま、観ておきたい噺家51人」

広瀬 和生／著 アспект 2008

[77913/102]

10年ほど前、落語をテーマとした映画やドラマが続けて公開されました。その落語ブームただ中で出版された本です。著者はハードロック雑誌の編集長。ほぼ毎日落語会や寄席に通い詰めているという筋金入りファンの案内で、21世紀の落語家に接近してみたいかがでしょうか。

初心者が寄席に行って好みの落語家に出会う確率は極めて低いそうです。初心者へのお勧めは立川志の輔。なぜ？あの長寿番組の司会者だからという訳ではありません。

「三遊亭円朝と江戸落語」

須田 努／著 吉川弘文館 2015

[77913/125]

幕末から明治にかけて活躍した落語家・三遊亭円朝の生い立ちから、円朝が創作した噺のあらすじ、今も残る円朝ゆかりの地などを紹介しています。

あらすじ紹介では、「真景累ヶ淵」「怪談牡丹燈籠」「文七元結」など、現在でも高座にかけられるような代表傑作を通して、円朝の作品世界を窺い知ることができます。これを読めば、寄席で聴いてみたい！と思うはず。円朝の入門書としておすすめです。

円朝好きな方は、生い立ちを読んだり、ゆかりの地を巡ってみたりして、円朝の生きた時代に思いを馳せてみては？

「落語の種あかし」

中込 重明／著 岩波書店 2004 [77913/70]

実は、古典落語の演目の多くは、噺本・黄表紙・講談・歌舞伎など、先にあった様々な文芸作品を種にして作られていったそうです。

おなじみの「芝浜」「文七元結」「大山詣り」等の演目は、果たしてどのように落語として成立していったのでしょうか。博覧強記の著者が、古今の膨大な書物から類似した内容の説話を探し、比較検討していくことで、そのルーツを探っていきます。

元は、大学紀要などに発表された学術論文なので、文章は堅めですが、落語が好きな方には興味深く読んでいただけるのではないかと思います。



※ [] 内は資料の請求記号です。

平成29年度 はつらつライフ講座① 報告

「介護を必要とする体にならないために」

講師 総合病院国保旭中央病院 作業療法士 今野 和成 氏

10月14日(土)当館3階研修室にて、はつらつライフ講座を開催しました。この講座は、シニア世代の暮らしに関するさまざまな課題を解決するための情報を提供するものです。今回は、講師に旭中央病院の今野和成(こんの かずなり)氏をお迎えし、13名が参加して、「介護を必要とする体にならないために」というテーマでお話を伺いました。

講座の前半は講義を行い、「加齢に伴い、『こころ』と『からだ』の変化を感じることもあるが、日々のちょっとした取組で心身の老化を予防することができる」ということを学びました。後半は、実際にストレッチ・体操を参加者の皆様と一緒に行いました。

アンケートでは、「講義やささまざまな筋トシが参考になり、分かりやすかった。」「ストレッチ体操は、ゆっくりでも効果のあることに驚いた。家でも続けていきたい!」などの声が寄せられました。



千葉県公共図書館協会創立 60 周年記念合同企画展示関連講座

今後の講座	11/4	歴史講座	「北総四都市江戸紀行 ～銚子・佐原・成田・佐倉～」
	11/18	文学講座	「落語と時代劇(小説)に見る江戸のしくみ」
	1/13	はつらつライフ講座②	「老後の生活設計を考える」

東部図書館では、上記のような講座内容に関連する本を集めた展示の他、2か月ごとのテーマ資料展示・ガラスケース展示、また、時期や話題をとらえた以下のようなミニ展示も行っております。ぜひご利用ください。

平成29年度 4～10月のミニ展示

- ・追悼 大岡信さん
- ・2017年公開予定映画の原作本特集
- ・震災復興小説
- ・日本を、世界を、歴史を旅する～大人のGW～
- ・6/15は県民の日〈千葉県大特集〉
- ・紫陽花、梅雨
- ・俳句(第1回俳句展も開催。入選作掲示)
- ・将棋 棋士たちの素顔
- ・追悼 小林麻央さん
- ・七夕(飾りつけを一緒に作っていただきました)
- ・世界遺産登録決定。沖ノ島
- ・夏休み① 読書感想文 国語
- ・夏休み② 自由研究・工作・他 理数
- ・第157回(H29上半期)芥川賞・直木賞
- ・追悼 日野原重明さん
- ・職場体験学習の中学生がお勧めする本①②
- ・防災2017
- ・焼き肉(8/29)の日
- ・野菜(8/31)の日
- ・インターンシップの大学生がお勧めする本
- ・祝ノーベル文学賞 カズオ・イシグロ氏
- ・ミニ北総四都市江戸紀行 等

※今後もお楽しみに。



明治44年の佐原行啓について

【質問内容】

明治44年(1911年)に東宮殿下(後の大正天皇)が、佐原(現千葉県香取市)に行啓した際の御訪問場所とそこまでの移動手段を知りたい。

【調査結果】

明治44年の佐原行啓の御訪問場所は、郡立女子高等学校(現・千葉県立佐原白楊高等学校)、県立佐原中学校(現・千葉県立佐原高等学校)、香取神宮です。移動手段は、佐原駅までは鉄道で、佐原駅から女子高等学校まで、女子高等学校から佐原中学までは、いずれも人力車で移動されたようです。佐原中学校から香取神宮までの移動手段については、今回の調査では確認できませんでした。

【調査経過】

- ① 佐原町の歴史ということで、【資料1】を見たところ、明治44年5月21日に「郡立女子高等学校」、「県立佐原中学校」、「香取神宮」に訪問されたことが記載されていました。
- ② 蔵書検索システムで、検索項目を「件名」とし、「行啓」と検索すると【資料2】【資料3】等がヒットします。【資料2】には御訪問場所だけでなく、千葉行啓の経路についての記載があり、佐原駅までは「鉄道」で移動されたことが確認できました。御訪問先と佐原駅までの移動手段は、明治44年5月23日の『官報』(第8373号)でも確認できました。
- ③ 御訪問先の学校史【資料4】と【資料5】を確認したところ、学校まで「人力車」で来られたとの記載がありました。その後、『香取神宮志』(香取神宮社務所1941)等の資料を確認しましたが、佐原中学校から香取神宮までの移動手段について記載のある資料は見つけることができませんでした。

【提供資料】

【資料1】『佐原町誌』(千葉県香取郡佐原町1931)p238

【資料2】『可視化された帝国 近代日本の行幸啓』(原武史著 みすず書房 2011)
p202~203

【資料3】『皇室がふれた千葉×千葉がふれた皇室』(千葉県文書館 2015)p57

【資料4】『九十年のあゆみ 千葉県立佐原女子高等学校創立九十周年記念誌』
(千葉県立佐原白楊高等学校 2004)p116~118

【資料5】『佐原高等学校百年史』
(千葉県立佐原高等学校創立百周年記念事業実行委員会 2001)p166~169

【担当者からコメント】

学校までの移動手段は、学校史に記載がありました。学校史は各学校の貴重な記録としてだけでなく、今回のように、調べものの際に役に立つこともあります。今年、切り取り事件でニュースになることが多かった学校史ですが、大切に取り扱いいただければ幸いです。

■ 県立図書館の資料は、市町村立図書館などを通じて利用することもできます。

お近くの図書館、公民館図書室等の読書施設にご相談ください。

■ 県立図書館では、千葉県に関する資料を収集しています。

グループ・職場などで資料を発行されたときには、情報をお寄せください。

編集長の独り言

東部図書館は今年で開館して19年、来年は20周年です。県内の図書館が加盟し、図書館活動の振興を図っている千葉県公共図書館協会は創立60周年を迎え、記念の合同企画展示や講座を開催します。御参加ください。

編集・発行: 千葉県立東部図書館
〒289-2521 千葉県旭市ハの349
TEL 0479-62-7070
FAX 0479-62-7466

URL: <http://www.library.pref.chiba.lg.jp/>